

いつも大変お世話になり、ありがとうございます。

**新型コロナの第三波が押し寄せています。冬にぶり返しがあり得ることは見当がついていたので、冷静にかつ慎重に対応する必要があります。**

感染者数などに一喜一憂いっきいちゆうするのでなく、**要は「医療崩壊」を防ぐことです。**手洗いや3密の回避等、各自が感染予防対策を徹底することはもちろん、検査体制の強化なども大事ですが、病床の数、医療従事者、医療器具などをどこまで拡充してきたかが問われます。

この点、報道で目立つことはなくても、行政では可能な限り対策を講じてきたと思います。この文章を書いている時点でも府の「重症者病床使用率」が5.8%と低く抑えられています。当然ながら、予断を許さない状況なので、一層緊張感をもって引き続き取り組んでもらいたいと思います。

**問題は経済状況です。経済との両立は医療崩壊の危険がない限りにおいてできることです。**

**地域の中小零細企業、個人商店、商店街、フリーランサーへ、国が直接支援をするべきです。**

GOTO キャンペーンは一定の効果があるものの、小さい企業体にとっては、手続きが難しすぎて登録できない場合もあり、主に高級なお店などが恩恵を受けているようです。

**新型コロナの収束は、ワクチンが普及して国民の7割くらいが免疫を持たなければ難しいでしょう。幸い、現時点で3社ほどが初期段階の臨床試験の結果、有効性を確認し、開発を順調に進めています。**

**しかし、これらワクチンが認可されるまで時間がかかります。認可後も、我が国で接種可能になるのは早くても来年後半になるでしょう。**

**まだまだ窮屈な生活がつづきますが、何かありましたら、北神けいろうにお申しつけ下さい。**